

電子入札システムを利用される皆様へ**重要なお知らせ**

電子入札に使用するアプリケーションの 更新作業が必要になります！

お知らせ

Oracle 社が提供する電子入札専用 JRE 8*のサポート終了に伴い、
2019年12月から 2020年9月までに 各発注機関の電子入札システムへの接続方式が順次、新方式に切り替わります。

※Java Runtime Environment 8：Java8の実行環境

お願い

- ① 新方式への切替日は、発注機関毎に異なりますので各発注機関のアナウンスをご確認ください。
- ② アプリケーションの配布と更新方法は、電子入札に利用されているICカード発行元の民間認証局より順次アナウンスされます。

アナウンスをご確認の上、アプリケーションの更新作業を実施してください。

民間認証局一覧

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>



【注意事項】

- アプリケーションの更新作業を実施しない場合、新方式に切り替わった電子入札システムを利用することができません。
- 更新作業後は、各発注機関の切り替えを意識することなく電子入札システムが利用できます。
- 民間認証局・発注機関の問合せ窓口の混雑が予想されますので早めの更新作業をお勧めします。
- 少額物品をICカードなしでご利用されている場合には、各発注機関のアナウンス等をご確認ください。

本件につきまして、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

電子入札コアシステムは、複数の公共発注機関において汎用的に使える電子入札のパッケージソフトウェアであり、
(一財)日本建設情報総合センター (JACIC) と (一財) 港湾空港総合技術センター (SCOPE) が共同で開発しています。

一般財団法人日本建設情報総合センター 電子入札コアシステム開発コンソーシアム事務局
<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/>

